

2018年度教育研究活動報告用紙(様式9(2018))

氏名	浅野嘉延	職名	教授	学位	医学博士(九州大学1989年)
----	------	----	----	----	-----------------

研究分野	研究内容のキーワード
内科学、看護教育学、高齢者福祉学、疫学	看護学生教育、先天性風疹症候群、福祉用具開発

研究課題
<p>医療現場での臨床医と看護系大学における教員の経験を同時に有する立場を生かして、看護学生に臨床現場で実際に必要となる知識・技術を有効に教授する教育法の確立を目指している。これまで、患者サンプルを用いた実践的な教材を作成し、5冊のテキストを出版してきた(現在、のべ150校以上で教科書採用されている)。また、看護学生向けの雑誌「プチナース」にも特集号を執筆した。現在、栄養学と画像教材の2冊のテキストを執筆中である。</p> <p>高齢者複合施設「ふれあいの里とばた」での研究から商品化した「車椅子用フットプレートカバー」は、有菌製作所より販売を継続中である。</p> <p>数年前より行ってきた先天性風疹症候群の発生状況と風疹ワクチンの予防効果についての研究結果をまとめて、今年度、原著論文を学会誌に報告した。</p>

担当授業科目
<p>疾病学各論Ⅰ(前期)(看護学科)</p> <p>疾病学各論Ⅱ(前期)(看護学科)</p> <p>看護のための臨床検査(前期)(看護学科)</p> <p>医学総論(前期)(福祉学科)</p> <p>保健統計学(後期)(看護学科)</p> <p>疾病学特論(後期)(看護学科)</p>

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【疾病学各論Ⅰ】【疾病学各論Ⅱ】</p> <p>自著の教科書「看護のための臨床病態学(改訂3版)」を使用して、内科疾患を中心に疾病学の系統的な講義を行った。学生が興味を持てるように臨床現場での経験なども紹介した。また、看護師国家試験で出題頻度が高い分野であるため、国家試験の過去問題の解説も行った。外科疾患、小児科疾患、精神科疾患の講義は専門家に依頼し、全体的なコーディネートを行った。</p>
<p>授業科目名【看護のための臨床検査】</p> <p>上記の疾病学各論Ⅰ&amp;Ⅱと連携させて進行し、疾病とリンクして臨床検査の知識が身につくように工夫した。自著の教科書「看護のための臨床検査」を使用して、各々の検査法やデータの解析を解説するとともに、検査データから患者の病態が把握できるように症例検討をした。検査手技のDVD5本を用意し、検査の説明と平行して映像を供覧した。</p> <p>また、2コマを用いて演習を行った。心電図、検尿、肺機能、超音波検査などの検査を、一部は学生自らが検査者や被験者になって検査の実際を体験させた。</p>

<p>授業科目名【医学総論】</p> <p>福祉学科の学生に、基礎医学（解剖生理）、臨床医学（主要疾患）、社会医学（公衆衛生）といった非常に広範囲な内容を講義するため、福祉の業務に関係する内容にポイントを絞って解説した。学生が興味を持てるように臨床現場での経験なども紹介した。また、社会福祉士国家試験の出題範囲であるため、国家試験の過去問題の解説も行った</p>
<p>授業科目名【疾病学特論】</p> <p>卒業後は臨床現場で働くことになる4年生に対して、自著の教科書「解剖生理と疾病の特性（改訂2版）」を使用して、疾病学の総復習を行いながら、臨床現場で必要なことを解説した。また、看護師国家試験の直前であるため、国家試験の対策となるようにポイントを示した。</p>
<p>授業科目名【保健統計学】</p> <p>看護学科の学生にとって数少ない社会医学の系統講義である。ただ、馴染みの薄い分野であるので、自著の教科書「看護学生のための疫学保健統計（改訂3版）」を使用して、基礎から分かりやすく解説した。前回の復習に時間を使って、繰り返し説明を行うようにした。また、保健師国家試験で出題頻度が高い分野であるため、国家試験の過去問題の解説も行った。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
日本内科学科 日本血液学科	専門医部会編集担当委員（2006年9月～現在） 評議員（1998年4月～現在） 九州支部評議員（2011年4月～現在）	1983年6月～現在 1985年6月～現在
日本癌学会 アメリカ内科学会 日本看護科学学会 日本看護学教育学会 日本臨床ウイルス学会	上級会員 FACP（2000年1月～現在）	1986年6月～現在 1998年12月～現在 2008年12月～現在 2008年12月～現在 2018年10月～現在

2018年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学術論文) ≪原著≫ 1. 妊娠中の風疹感染による先天性聴覚障害児(1981-2015) ～全国聾学校を対象としたアンケート調査成績～	共著 (筆頭執筆者)	2018年	臨床とウイルス 46(5): 428-434, 2018	執筆者: 浅野嘉延、門屋亮、宮崎千明、岡田賢司、砂川富正、植田浩司 (先天性風疹症候群の発生状況と風疹ワクチンの予防効果についての研究)

2018年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 《教科書の単著》 1. 看護学生のための疫学・保健統計 (改訂3版)	単著	2018年8月	南山堂 (全196ページ)	看護学生を対象とした疫学保健統計学の教科書を大幅に改訂
(雑誌) 《依頼されて執筆》 1. アセスメントできる！実習で出会う検査まるわかりガイド	単著	2018年5月	プチナース (2018年5月臨時増刊号) 7-130, 2018	臨床検査に関する特集号1冊を単独で執筆
《依頼されて監修》 1. 付録ポスター 脳・神経	単独	2018年4月	プチナース (2018年4月号)	ポスターの内容を医学監修
2. 付録ポスター ホルモン	単独	2018年5月	プチナース (2018年5月号)	ポスターの内容を医学監修
3. 付録ポスター 検査値	単独	2018年6月	プチナース (2018年6月号)	ポスターの内容を医学監修
(その他の出版物) 1. 改革の槌音	単著	2018年	広報 西南女学院 第94号: 4, 2018	西南女学院大学・大学短期大学部の紹介
2. クリスマスツリーマップ	単著	2018年	西南女学院キリスト教センター便り 105, 2018	地域連携室/学生スタッフの活動の紹介

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者 ( ) 内は学外者	交付決定額 (単位:円)
地域住民の健康増進のための食育活動の展開	平成30年度 西南女学院大学共同研究費	田川辰也、近江雅代、境田靖子、他、 <u>浅野嘉延</u> 、他	1,067,000円

外部資金 (科学研究費補助金等) 導入状況 (本学共同研究費を含む)			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位:円)	備考
なし			

社 会 に お け る 活 動 等

団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 間 等
社会福祉法人 福音会 北九州いのちの電話 医療法人起生会 大原病院  神理幼稚園 北九州市医療センター治験審査委員会、医の倫理委員会	産業医 評議員 評議員 産業医 褥瘡委員会委員長 評議員 委員会委員	2007年4月～現在 2009年2月～現在 2009年4月～現在 2016年6月～現在 2016年8月～現在 2010年4月～現在 2015年4月～現在

学 内 に お け る 活 動 等 (役職、委員、学生支援など)

評議員 2011年4月～現在 外部資金導入促進プロジェクト 2013年8月～現在 入試部長 2016年4月～現在 地域連携室室員 2016年8月～現在 茶道部顧問 水泳部顧問
--